

諮問教授

日本側(総74名、50音順)

井口貢(同志社大)	樫尾直樹(慶應義塾大)	佐島顕子(福岡女学院大)	原智弘(帝京大)
磯崎敦仁(慶應義塾大)	片岡龍(東北大)	佐々充昭(立命館大)	深川博史(九州大)
伊藤雅之(愛知学院大)	桂島宣弘(立命館大)	佐道明広(中京大)	藤野陽平(北海道大)
井上智勝(埼玉大)	加藤聖文(国文学研究資料館)	佐野賢治(神奈川大)	星乃治彦(福岡大)
李熙錫(城西大)	加藤圭木(一橋大)	佐野正人(東北大)	牧野英二(法政大)
イヨンスク(一橋大)	金津日出美(立命館大)	島蘭進(上智大)	三ツ井崇(東京大)
岩井洋(帝塚山大)	川又俊則(鈴鹿大)	清水昭博(帝塚山大)	宮嶋俊一(北海道大)
岩崎竹彦(熊本大)	木口武博(京都先端科学大)	白井聡(京都精華大)	三輪建二 <small>(日本教育大学院大)</small>
梅屋潔(神戸大)	岸江信介(徳島大)	全載旭(獨協大)	安田武彦(日本大)
大石芳裕(明治大)	吉川元(広島市立大)	菅原寧格(北海学園大)	築田優(和歌山大)
大木康(東京大)	木津祐子(京都大)	杉橋隆夫(立命館大)	山岡道男(早稲田大)
大島卓(城西国際大)	木宮正史(東京大)	誉清輝(城西大)	弓山達也(東京工業大)
太田修(同志社大)	木村幹(神戸大)	添谷秀秀(慶應義塾大)	吉田裕(一橋大)
大西裕(神戸大)	草野素雄(城西大)	谷守正寛(甲南大)	渡邊聡(静岡県立大)
岡田浩樹(神戸大)	倉林真砂斗(城西国際大)	照屋行雄(神奈川大)	
岡本明(広島女学院大)	栗田るみ子(城西大)	所伸之(日本大)	
岡本多喜子(明治学院大)	見城悌治(千葉大)	戸崎肇(早稲田大)	
尾崎一郎(北海道大)	小林良彰(慶應義塾大)	中純夫(京都府立大)	
長志珠絵(神戸大)	斉藤美彦(大阪経済大)	西村明(東京大)	
男澤智治(九州国際大)	坂本正(名古屋外国語大)	長谷川晃(北海道大)	

韓国側(総64名、가나다 順)

姜制勳(高麗大)	朴三憲(建国大)	任嬭伯(高麗大)
姜喆九(培材大)	朴容淳(聖潔大)	張世薫(東亜大)
高有煥(東国大)	朴治玩(韓国国外大)	張元鎔(ソウル市立大)
金美賢(梨花女大)	朴勳夏(慶星大)	全洪燦(釜山大)
金民玖(全南大)	白承國(仁荷大)	鄭根植(ソウル大)
金敏圭(東亜大)	齊藤明美(翰林大)	鄭炳浩(漢陽大)
金相準(延世大)	徐永大(仁荷大)	鄭承衍(仁荷大)
金銖甲(忠北大)	徐榮杓(濟州大)	鄭曄元(濟州大)
金順禎(全南大)	宋孝燮(西江大)	曹珍億(淑明女大)
金永洵(仁荷大)	申晋旭(中央大)	趙春範(聖潔大)
金容儀(全南大)	梁峻豪(仁川大)	池賢淑(培材大)
金在棒(韓国海洋大)	延圭鴻(ハンシン大)	蔡盛植(高麗大)
金宗大(中央大)	吳世晶(忠北大)	崔晶基(全南大)
金治完(濟州大)	吉元浩二(慶尙大)	崔榮煥(東国大)
金學權(圓光大)	柳ヨハン(ソウル大)	崔祐溶(東亜大)
金顯哲(ソウル大)	李基星(韓国伝統文化大)	崔喜植(国民大)
金惠淑(梨花女大)	李鎮漢(高麗大)	表爰燦(ソウル市立大)
文玉杓(韓国学中央研究院)	李昌玟(韓国国外大)	表正玉(淑明女大)
文正仁(延世大)	李香哲(光云大)	許南春(濟州大)
閔永盛(釜山大)	林大根(韓国国外大)	黃基植(東亜大)
朴京夏(中央大)	林永珍(全南大)	
朴大在(高麗大)	林繩圭(釜山外大)	

フォーラム運営委員会

運営委員長：李元範(東西大)

分科	韓国側	日本側
1.国際関係	金珍基(釜慶大)	小針進(静岡県立大)
2.政治・法律	林錫俊(東亜大)	清水唯一朗(慶應義塾大)
3.経済・経営	朴盛彬(亜細大)	高瀬浩一(早稲田大)
4.歴史	宋亮燮(高麗大)	林雄介(明星大)
5.言語・文学	琴鍾愛(忠南大)	齋藤希史(東京大)
6.社会・ジェンダー	申智媛(全南大)	海妻怪子(岩手大)
7.宗教・思想	崔鍾成(ソウル大)	川瀬貴也(京都府立大)
8.民俗・人類	朴奂栄(中央大)	櫻井義秀(北海道大)
9.文化・芸術	申光澈(ハンシン大)	濱田陽(帝京大)

アクセス方法



電車・バス

ソウル首都圏電鉄1号線「餅店(ハンシン大)駅」2番出口付近のバス停からマウルバス(55番、56番、57番)を利用

▶55番
「ハンシン大(한신대)」にて下車後、60周年記念館まで移動。徒歩10分

▶56番
「ハンシン大入口(한신대입구)」にて下車後、60周年記念館まで移動。徒歩10分

▶57番(上記地図参照)
「ハンシン大(한신대)」にて下車後、60周年記念館まで移動。徒歩5分

連絡先

▶ハンシン大(国際学術大会会場)
-郵便番号 18101 韓国 京畿道 烏山市 ハンシン大ギル 137
電話：+82-31-379-0114

▶新羅ステイ東灘(大会事務局本部指定ホテル)
-郵便番号 18454 韓国 京畿道 華城市 露雀路 161
電話：+82-31-8036-9000

日韓次世代学術フォーラム事務局

郵便番号47011 韓国 釜山広域市 沙上区 周禮路47
東西大(韓国)日本研究センター内
URL www.japancenter.or.kr Tel 051-320-1900~1
E-Mail japancenter@dongseo.ac.kr Fax 051-320-1902

日韓次世代学術フォーラム

第16回 国際学術大会

公開討論テーマ

東アジア文化コンテンツの過去と未来

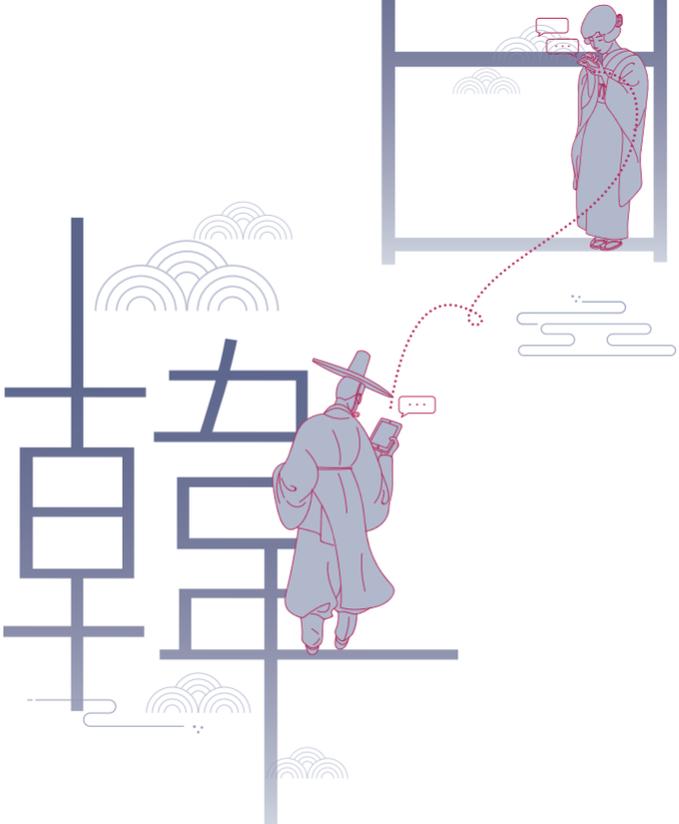
期間 2019年6月29日(土)~6月30日(日)
*学術大会(29日) *調査旅行(30日)

場所 ハンシン大(韓国) 京畿道 烏山市

主催 日韓次世代学術フォーラム

主管 ハンシン大(韓国) 大学院 デジタル文化コンテンツ学科
ハンシン大(韓国) 学術院 宗教と文化研究所
東西大(日本) 日本研究センター

協賛 JAPAN FOUNDATION
東西大(日本) 東大



ご挨拶

今年で16年目となる「日韓次世代学術フォーラム」は、ハンシン大(韓国) 烏山(オサン)キャンパスで開催させていただくこととなりました。まずは、今大会の学術大会に多くのご支援を賜りましたハンシン大の延圭鴻(ヨンギホン)総長と関係者の皆様に、心より感謝の言葉を申し上げます。

今年のフォーラムは、「東アジア文化コンテンツの過去と未来」を公開討論テーマとさせていただきます。1998年のいわゆる「小渕-金大中 日韓パートナーシップ宣言」からこの20余年の間、日韓両国は文化交流、特に民間交流を急速に発展させてきました。日韓の年間往来者数は昨年初めて1千万人を超え、両国の国民が日常生活の中で直接相手国の文化に触れるのが極当たり前のことになりました。映像、音楽から、観光、スポーツ、ゲーム、料理、ビューティー、そして文学に至るまで、実に多様な分野で双方の文化コンテンツを楽しみ、あるいは共同で制作するまでに至っています。それまで日本と韓国の交流の大きな部分を政治・外交分野が担ってきましたが、今ではこれらの文化交流が主流を成しています。日韓そして東アジアの文化コンテンツ、いわゆる「ソフトパワー」を通じた交流と協力が、同地域の今後の発展においてますます大きな役割を果たすようになると思われます。

「日韓次世代学術フォーラム」も正に文化交流が盛んになる2004年にスタートしました。人文社会科学分野という既存の枠組みにとられない次世代研究者たちは、多様な分野の研究を通じ、日韓の間の新たな文化交流と協力関係の構築に寄与してくれることでしょう。

最後になりますが、今大会の開催のために惜しみないご支援とご協力を賜りました全ての関係者の皆様に心よりお礼を申し上げます。また、本フォーラムが今後も持続的な発展を遂げられますよう、皆様のご関心とご声援をお願い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

2019年6月
日韓次世代学術フォーラム代表
東西大(韓国) 総長

張 濟国

日韓次世代学術フォーラム

第16回 国際学術大会

会場 60周年記念館 18103
司会 高旻成(神戸大)、XIE RU(東亜大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30-10:05	金美定(東亜大)	感情労働者保護法に関する研究	斉藤穂高(神戸大)
10:05-10:40	若杉美奈子(東京大)	南北外交競争における非同盟主要国の影響	XIE RU(東亜大)
10:50-11:25	金珉正(東亜大)	在外同胞の就業における人材活用法案とその問題点に関する研究	北佳奈(神戸大)
11:25-12:00	高旻成(神戸大)	朝鮮戦争と「避難民」の再登場 - 「以北」からの移動者を「国民」とする狙い -	WEBB JONATHAN CHRISTOPHER(慶應義塾大)
12:00-12:10		総 評	

会場 60周年記念館 18103
司会 李琇澗(東京大)、黒田敦穂(神戸大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30-10:05	中島有希大(慶應義塾大)	日本の衆議院小選挙区割の変更に対し現職議員が与える影響	李志鏞(高麗大)
10:05-10:40	CUIYINGLAN(釜山大)	比例代表選挙制度は国会議員の男女比の均衡と関連があるか？ - 比例代表制とクォータ制 -	黒田敦穂(神戸大)
10:50-11:25	岩崎早穂(同志社大)	文化政策評価における構造転換 - Interactive-Based Processに着目して -	郭仁信(東亜大)
11:25-12:00	李琇澗(東京大)	地方議会における請願制度と利益団体の影響力	生駒智一(立命館大)
12:00-12:10		総 評	

会場 60周年記念館 18103
司会 柳永珍(北九州市立大)、谷京(一橋大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
15:30-16:05	谷京(一橋大)	1950年代後半における日朝貿易の展開過程 - 戦後日本外交の「経済の論理」 -	李仁熙(東亜大)
16:05-16:40	朴乾友(延世大)	地域経済の発展と外国人直接投資者に関する実証分析 - 京畿道の事例を中心に -	LI XUEFEI(城西国際大)
16:50-17:25	柳永珍(北九州市立大)	SDGs認識度の調整効果による地域民の環境意識と地域への誇り間の実証分析 - 北九州市を事例に -	LI XIMING(明治大)
17:25-18:00	盧信寛(釜山大)	前期売上高の変動が非対称的な原価の動きに及ぼす影響 - 韓・日比較研究 -	高橋孝治(立教大)
18:00-18:10		総 評	

会場 60周年記念館 18104
司会 阿部大誠(大阪市立大)、姜兌燾(京畿大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30-10:05	平田哲也(九州大)	ナチス強制収容所におけるドイツ共産党員 - 「赤いカボ」の「主体性」 -	申星旭(東西大)
10:05-10:40	LUO TAISHUN(立命館大)	マックス・ヴェーバーの比較歴史社会学における因果推定の論理 - 『儒教と道教』の改訂を手掛かりに-	姜兌燾(京畿大)
10:50-11:25	鄭圭完(京畿大)	正祖時代の華城築城と壘城の軍事的機能	森田智恵(同志社大)
11:25-12:00	木多悠介(立命館大)	日本陸軍におけるメッケル建言の取捨選択とその意義	金ダヘ(京畿大)
15:30-16:05	矢野涼子(神戸大)	南洋群島統治の前史としてのドイツ領サモア - 植民地成立期(1870-1899)の日本語史料から -	呉永台(東京大)
16:05-16:40	李相日(忠南大)	古代日中韓の照明道具の比較研究	功刀恵那(韓国外大)
16:50-17:25	阿部大誠(大阪市立大)	日韓出土の「折り曲げ鉄器」について	鄭倣民(京都大)
17:25-18:00	海野大地(立命館大)	1911年関税改正における“複関税制度”構想 - 「議会の介入」をめぐるって-	HASIGAOWA(神戸大)
18:00-18:10		総 評	

会場 60周年記念館 18101
司会 田泰昊(名古屋大)、金俊(延世大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30-10:05	申ダスル(忠南大)	疎通不可能な世界の中の個人 -ポン・ジュノの〈オクジャ〉を中心に-	大谷晋平(神戸大)
10:05-10:40	孫美那(千葉大)	日本の地域日本語教室における参加者間の学び -支援発話と外国人生徒のボジショニングを中心に-	李兪珍(忠南大)
10:50-11:25	金俊(延世大)	開化期韓国における国文談論の様相 - 純ハングル新聞を中心に-	李河恩(忠南大)
11:25-12:00	CHENHUARONG(東京大)	梁啓超の文学における「趣」	鄭南薫(東亜大)
15:30-16:05	LIU HAN(城西国際大)	『比良の満月』をめぐる<記憶>の語り - 執筆時期の意味するものを中心に -	権恩熙(名古屋大)
16:05-16:40	李炯陳(東亜大)	崔曙海文学における文芸と生活の意味	車眞明(忠南大)
16:50-17:25	清末もも(熊本大)	妖怪たちの日露戦争 - 井上円了の『天狗論』を素材に -	黃鉉堉(東亜大)
17:25-18:00	李善英(立命館大)	韓国における言語共同体形成から見る言語政策研究 - 1910年から1979年までの言語表記問題を中心に -	平田哲也(九州大)
18:00-18:10		総 評	

会場 60周年記念館 18105
司会 小川実紗(立命館大)、SEKARDIATI YULIA ASTUTI(東亜大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30-10:05	小林愛恵(立命館大)	民間社会における病気への対処 - 近代日本をフィールドに -	DUAN XIAOQIN(東亜大)
10:05-10:40	金鎮培(韓国技術教育大)	金融機関従事者の感情労働、職務ストレス、バーンアウト、離職意図間の仮説的因果モデル - セマウル金庫の事例研究 -	松元実環(神戸大)
10:50-11:25	松下茉那(神戸大)	韓国の高齢者自殺予防対策について - 民間団体の役割を中心に -	SEKARDIATI YULIA ASTUTI(東亜大)
11:25-12:00	鄭年景(東西大)	高齢化時代に備えた公共公演場の企画・公演の性向分析研究	今里基(立命館大)
15:30-16:05	小川実紗(立命館大)	博覧会と都市の空間編成：京都市岡崎を事例に	金昌震(北海道大)
16:05-16:40	金炫美(全南大)	小学校学童保育指導員の労働過程研究	松下拓真(神戸大)
16:50-17:25	WANG WENYI(名古屋大)	「フィセソ」論争を批判する日語マンガパルナー『一条さゆり——濡れた欲情』が示すセックスワーカーの多様性	朴起範(関西大)
17:25-18:00	陸善(法政大)	日本高齢社会における文化芸術の役割と意義	KIM SONIA(京都大)
18:00-18:10		総 評	

会場 60周年記念館 18210
司会 大場あや(大正大)、外谷毅史(一橋大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30-10:05	吉水希枝(立命館大)	近代神社制度における社格昇格運動の位置	金炫石(東西大)
10:05-10:40	LIU YANG(関西大)	朝鮮時代における道教内丹思想の研究 - 『梅月堂集』を中心に-	郭旻錫(京都大)
10:50-11:25	金娜價(立命館大)	日本宗教史における神子の位置付け - 幕末維新时期を中心に -	青木繁(東京工業大)
11:25-12:00	ZHANG YANYAN(中国・広東外大)	入元日本僧雪村友梅と中原の僧俗との交流について	外谷毅史(一橋大)
15:30-16:05	大場あや(大正大)	「生活改善」と葬儀の簡素化 - 戦後山形県における新生活運動の展開 -	ZAN GUIJUN(中国・広東外大)
16:05-16:40	GU WENYING(立命館大)	方法としての陽明学 - 幕末維新时期陽明学者池田草庵を中心に -	金賢柱(ソウル大)
16:50-17:25	小川路世(関西西大)	熊野信仰を唱導するモノガタリの形成	金ユリ(ソウル大)
17:25-18:00	GENDUNASIER(神奈川大)	地域と仏教実践の研究 - 内モンゴルの仏教民俗についての一考察 -	渡勇輝(佛光大)
18:00-18:10		総 評	

会場 60周年記念館 18211
司会 高田彩(國學院大)、崔珠成(韓国・中央大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30-10:05	渡勇輝(佛光大)	柳田民俗学と近代神道史	明スジョン(ソウル大)
10:05-10:40	ZHANG XIAOLIN(神奈川大)	チベット仏教の美術と信仰 - 青海省・同仁県地区におけるタンカ(仏画)を中心に-	崔珠成(韓国・中央大)
10:50-11:25	荒木真歩(神戸大)	盆踊りの「解体」の行方 - 無形文化遺産に向けた一試論 -	朴筵洙(韓国・中央大)
11:25-12:00	WENKANGJIAN(北海道大)	越境する宗教と移民集団の重層的なコミュニティの融合 - 神戸華僑と中国民間信仰を事例として -	崔昌幸(京都大)
15:30-16:05	CUI LINA(韓国学中央研究院)	1900-1910年代の韓・中の女子日本留学生団体と出版物の比較 - “東京女子留学生の親睦会”と『女子界』“公愛界”と『バックグラビア』の比較を中心に-	新里勇生(神戸大)
16:05-16:40	尾崎史明(神戸大)	同郷団体における敬老関係 - 関西喜界町郷友会を事例として -	郭仁信(東亜大)
16:50-17:25	LI NANJIN(総合研究大学院大)	民族工芸と観光をめぐる人類学的研究 - 国雲南省大理自治州周城における絞り染めを事例にして -	岩崎早穂(同志社大)
17:25-18:00	高田彩(國學院大)	近現代における山岳聖地の生存戦略	金炫石(東西大)
18:00-18:10		総 評	

会場 60周年記念館 18212
司会 妻洙淨(関西大)、金昭賢(韓国外大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30-10:05	李嘗兒(韓国外大)	後期 現代文化観光コンテンツの役割と影響の研究	藤原みずき(関西西大)
10:05-10:40	小淵純平(熊本大)	国会議事堂建築における辰野金吾と妻木頼黄における衝突	金昭賢(韓国外大)
10:50-11:25	許依眞(ハンシン大)	英国3大ファンタジーに現れるキリスト教的善と悪についての比較研究	福井慶丈(北海道大)
11:25-12:00	大谷晋平(神戸大)	大島渚による「大島渚」の表現 - 『忘れられた皇軍』分析 -	朴柱炫(東亜大)
15:30-16:05	鄭鉉逸(釜山大)	原都心の都市再生における空間タイプ - 山腹道路ルネッサンスプロジェクトを中心に -	ALDRIE ALMAN DRAJAT(神戸大)
16:05-16:40	神谷和宏(北海道大)	日本特撮の文化社会学的研究 - 19世紀視覚文化研究の視座から -	妻洙淨(関西大)
16:50-17:25	李旻周(韓国外大)	見るゲーム文化とゲーム放送の視聴者の類型	堀駿之介(神戸大)
17:25-18:00	李恩準(延世大)	アジア芸術文化のキーワード - 意味連結網分析を通じた文化芸術機関の研究動向分析 -	福井慶丈(北海道大)
18:00-18:10		総 評	

会場 60周年記念館 18102
司会 李孝元(韓国外大)、高岡聖奈(神戸大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
15:30-16:05	申米淑(東亜大)	音楽と人間性要素を授業模型に適用した指導方案の研究	高岡聖奈(神戸大)
16:05-16:40	金泰龍	社会変動期とサブカルチャーメディアの成立 - 雑誌『ぼふ』を中心に-	関スラ(立命館大)
16:50-17:25	李孝元(韓国外大)	芸術映画における演劇の機能と意味 - アスガー・ファルハディ『セールスマン』とアンドレアパラオロ『ともしび』を中心に-	林東佑(東京大)
17:25-18:00	入澤聖明(京都市立芸術大)	八木一夫の初期作品に対する一考察 - 愛知県陶磁美術館 平成30年度寄贈資料《鉄象嵌向日葵園壺》を契機として-	田泰昊(名古屋大)
18:00-18:10		総 評	

全体日程

日	時間	内容
	14:00 以降	大会事務局指定ホテルチェックイン(新羅ステイ東灘)
6/28(金)	17:00-19:30	大会運営委員会議 <p>▶会場：60周年記念館 18103</p>
	18:00-19:30	大会進行会議(各分科通訳・司会参加) <p>▶会場：60周年記念館 18105</p>
	08:40-09:30	登録 <p>▶会場：60周年記念館 ロビー</p>
	09:30-12:00	分科別発表および討論(午前の部)
	12:00-13:00	昼食 <p>▶会場：60周年記念館 学生食堂</p>
	12:00-13:00	引率教授懇談会 <p>▶会場：ソナムム館 7215</p>
6/29(土)	13:20-13:50	開会式 <p>司 会：申光澈(ハンシン大教授)</p> <p>開会の辞：張済国(フォーラム代表)</p> <p>歓迎の辞：延圭鴻(ハンシン大総長)</p> <p>祝 辞：山崎宏樹(国際交流基金ソウル日本文化センター所長)</p> <p>▶会場：ソナムム館 ユサホール</p>
	14:00-15:10	特別対談 <p>対談者：古家正亨(韓国大衆文化 ジャーナリスト)</p> <p>申光澈(ハンシン大教授)</p> <p>テーマ：東アジア文化コンテンツの過去と未来</p> <p>▶会場：ソナムム館 ユサホール</p>
	15:30-18:10	分科別発表および討論(午後の部)
	18:30-20:00	レセプション <p>▶会場：60周年記念館 学生食堂</p>
6/30(日)	08:30-18:00	調査旅行 <p>▶集合場所：新羅ステイ東灘</p>
7/1(月)	-	解散、日本側参加者帰国

大会準備委員会

小菅克行(東西大)	山口達見(東西大)	趙細亨(東西大)
金潤成(ハンシン大)	金珍佑(ハンシン大)	李鍾賢(ハンシン大)

準備委員長：申光澈(ハンシン大)